

Title	表紙
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学出版会
Publication year	2021
Jtitle	三田商学研究 (Mita business review). Vol.64, No.2 (2021. 6)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-20210600--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

2021年6月

64卷2号

三田商学研究

慶應義塾大学商学会

論文

会計主体論の存在意義・再論
—— 会計学の基本問題〔Ⅳ〕(4) —— 友岡 賛

評価規約の規定要因
—— 米山学説(4) —— 笠井 昭次

さらなる高みをめざすパナソニック
—— LUMIXとイメージング事業の進化 —— 谷口 和弘
W. マーク・フルーエン

ダイナミック・ケイパビリティによる資産の再構築原理
—— オーケストレーションをめぐるゲシュタルト心理学的解釈 —— 菊澤 研宗

資料

製品開発に関する調査2020
—— 14年間の変化傾向と単純集計の結果 —— 濱岡 豊